

2024年度

# メノキクラブ 会員募集

2021年秋、彫刻家の三輪途道（みわみちよ）が視覚を失ったことがきっかけで一般社団法人メノキは誕生しました。それが2年半。見えなくなっても彫刻家であり続ける三輪の、「見えなくなったからこそ見えてきたものを社会に還元したい」という強い思いからスタートした活動は、障害者を取り巻く壁を取り払い、誰でもがアートとつながれる場や環境づくりを目指して歩んでまいりました。

2022年度は、「見えない人にとっての目である手」に注目。「触る」を考えました。前橋市のギャラリーで「ミルコト ミエナイコト サワルコト すべての人の感じる彫刻展」を開催。出品の全彫刻作品を触って鑑賞するという、民間ギャラリーとしては全国でもあまり例のない大規模な展覧会として注目を集めました。

2023年度は、視覚障害者のアテンドと対話型の美術鑑賞を支える人材養成講座を群馬大学と連携して行ったほか、国際現代芸術祭・中之条ビエンナーレ、群馬県立館林美術館の企画展「ヒューマンビーイング藤野天光、北村西望から三輪途道のさわれる彫刻まで」に参加。いずれも触覚を意識した、視覚だけに頼らない独自の催しとなりました。

そして2024年度は、「触る鑑賞」をさらに深めた「触察（しょくさつ）」の研究を深めます。「触察」とは手指の触覚で物事を感じとり詳しくその状態を明らかにすることです。触りながら語り合うことで新たな美術鑑賞が可能になると考えられています。触察に関しては、数年前から制作を進めていた福祉共生版の「みんなとつながる上毛かるた（触って楽しむかるた）」が完成、教育現場でインクルーシブ教育の教材として使われ始めました。また、昨年度に続き、障害を持つ人がいつでも美術館で作品を鑑賞できるようサポーターを養成する講座を開催します。

一社メノキは、三輪途道という視力を失ったアーティストの目線を大切に活動する独自の存在です。視覚障害者と晴眼者の交流を軸に、障害の有無にかかわらず誰でもが美術鑑賞や制作を楽しめる—そんな社会を実現するための一助になりたいと考えています。

メノキの「メ」は目であり、芽でもあります。「キ」は木。木の芽を吹かせ、心の目を育てあげていきます。私たちの活動にご理解いただき、賛同の輪を広げていけるよう継続的なご支援をいただきたく、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

2024年5月吉日

一般社団法人メノキ 代表 三輪途道  
福西敏宏 / 立木寛子 / 富澤隆夫 / 寺澤 徹

※2月1日から3月31日まで行いました「みんなとつながる上毛かるた」のクラウドファンディングにご協賛くださった方は、すでに本年度のメノキクラブ会員として登録しております。



一般社団法人

メノキ

一般社団法人メノキ

〒370-2624 群馬県甘楽郡下仁田町東野牧 2635-1

TEL&FAX 0274-67-5992

Email:info@menoki.org

URL:https://menoki.org/



# メノキクラブ FAX 入会申し込み用紙

## ○ 個人コース

一口 1,000 円より 何口でもお申し込み可能です 例) 1,000 円 x 3 口 = 3,000 円

## ○ 企業・団体コース

一口 10,000 円より 何口でもお申し込み可能です

**FAX 0274-67-5992**

- ☆ 入会して下さった方にはお礼状とポストカード 3 枚をお送りします。
- ☆ 今後のメノキの活動をメール、郵便にてお知らせします。
- ☆ 個人コースに 3 口以上お申し込みの方と企業・団体コースにお申し込みの方には 2025 年 1 月に三輪途道のカレンダーをお送りします。

※メールアドレスをお持ちの方は、<https://menoki.org/wp/menoki-club/>からお申し込みいただけます。

お申し込みをされた方には、郵便振替用紙をお送りしますので、ご入金をお願いします。

会員の有効期限は年度末（2025 年 3 月末）となります。

お申し込みはこちら



ふりがな

お名前

---

ご住所 〒

---

メールアドレス

---

電話番号

---

希望コース

---

メッセージがありましたらお願いします

---